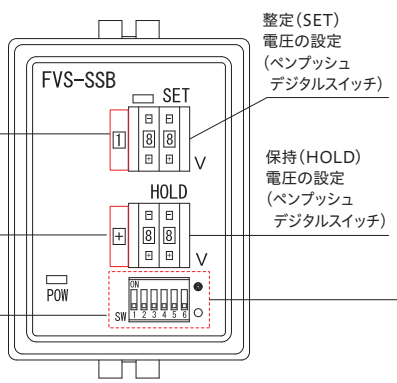


## FVS-SSB形 監視電圧整定手順

設定表示NP

監視入力 DC		監視入力 AC	
SET	0.5V~9.9V	SET	0.5V~9.9V
HOLD	0.4V~9.9V	HOLD	0.4V~9.9V
<small>※SET/HOLDは動作電圧範囲の中心値です。 ※HOLDは動作電圧範囲の下限値です。</small>			
監視入力 DC		監視入力 AC	
SET	10.0V~19.9V	SET	10.0V~19.9V
HOLD	0.4V~9.9V	HOLD	0.4V~9.9V
<small>※SET/HOLDは動作電圧範囲の中心値です。 ※HOLDは動作電圧範囲の下限値です。</small>			
監視入力 DC		監視入力 AC	
SET	20.0V~29.9V	SET	20.0V~29.9V
HOLD	0.4V~9.9V	HOLD	0.4V~9.9V
<small>※SET/HOLDは動作電圧範囲の中心値です。 ※HOLDは動作電圧範囲の下限値です。</small>			

ご注意  
 本シールは設定変更時に使用しますので大切に保管してください  
 左の順に貼付し、右の順に剥離してご使用ください



監視入力の設定  
 整定(SET)電圧の設定  
 デイレー機能の設定  
 (ディップスイッチ)

● 監視入力の設定  
 SW1 → ON : 不足電圧監視 (UV)  
           OFF : 過電圧監視 (OV)  
 SW2 → ON : AC  
           OFF : DC

● 整定(SET)電圧の設定

整定(SET)電圧レンジ	0.5~9.9V	10.0~19.9V	20.0~29.9V
SW3	OFF	ON	ON
SW4	OFF	OFF	ON

● デイレー機能の設定  
 SW5 → ON : ONデイレー (動作時間+約0.5sec)  
           OFF : デイレー無し (1sec以下)  
 SW6 → ON : OFFデイレー (復帰時間+約0.5sec)  
           OFF : デイレー無し (1sec以下)

### 1. 監視動作の設定

- ・ディップスイッチNo.1の操作により監視動作 (不足電圧監視又は過電圧監視) を選択します。
- ・不足電圧の場合にはON、過電圧の場合にはOFFにしてください。

### 2. 監視入力の設定

- ・ディップスイッチNo.2の操作により監視入力の直流又は交流を選択します。
- ・交流の場合にはON、直流の場合にはOFFにしてください。

### 3. 整定電圧範囲の設定

- ・ディップスイッチNo.3、4の操作により整定電圧範囲を選択します。
- ・No.3、4共にOFFの場合には0.5~9.9V、No.3 ON、No.4 OFFの場合には10.0~19.9V、No.3、4共にONの場合には20.0~29.9Vとなります。

### 4. デイレーの有無の設定

- ・ディップスイッチNo.5、6の操作によりSETデイレーとHOLDデイレーの設定をします。
- ・SETデイレーが必要な場合にはNo.5を、HOLDデイレーが必要な場合にはNo.6をONにしてください。

### 5. 整定値の設定

- ・上部のペンプッシュデジタルスイッチにて不足電圧又は過電圧の整定値を、下部のペンプッシュデジタルスイッチにてHOLDする電圧を設定してください。

### 6. 電圧シールの貼付

- ・設定が完了しましたら付属の設定表示NPから3. で設定した整定電圧範囲のシールを貼付してください。

#### **⚠ 整定時のご注意**

電圧監視状態での整定は、誤表示・誤出力の恐れがございますので、できる限り非監視状態で整定作業を行ってください。